

平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18 年 1 月 31 日

上場会社名 **ダイワボウ情報システム株式会社**

(コード番号: 9912 東証・大証第 1 部)

(URL <http://www.pc-daiwabo.co.jp/>)

代 表 者 役職名 取締役社長

氏 名 松本 紘和

問合せ先責任者 役職名 常務取締役人事部・財務部担当兼経営企画室長

氏 名 小山 紀

TEL (06)6281 - 1161

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有

連結 (新規) 1 社 (除外) 2 社 持分法 (新規) 1 社 (除外) 1 社

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期の業績概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満の金額は、いずれも切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	259,864	0.9	1,886	14.3	1,776	4.6	1,050	37.9
17 年 3 月期第 3 四半期	257,665	7.4	2,201	92.9	1,862	147.6	761	176.7
(参考)17 年 3 月期	373,748		5,339		4,947		2,540	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	57	07	53	50
17 年 3 月期第 3 四半期	46	58		
(参考)17 年 3 月期	146	70	135	56

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期のわが国経済は、企業収益の改善、民間設備投資の増加に加え、雇用情勢に改善がみられ、個人消費も持ち直し傾向で、着実に回復を続けております。

国内パソコン業界においては、電子情報技術産業協会 (J E I T A) の発表によれば、第 3 四半期 (10 ~ 12 月) は、289 万台 (前年同期比 105%) と引き続き好調で、台数ベースで 11 四半期連続のプラス成長となりました。ただし、販売単価の下落が続き、金額ベースでは同 92% となっております。企業向け市場では、業績改善に伴う設備投資への積極姿勢が中小企業にまで広がりつつあり、パソコンのリプレース需要を中心に引き続き好調であり、個人市場もボーナス支給増を背景に引き続き活況でありました。

このような状況下、当社グループは、「新たな成長への挑戦 - 質・量 - 」を合言葉として、量を扱うことに加え、質を高めて、顧客第一主義、地域密着営業の基本方針とローコストオペレーションの追求により、顧客に選ばれるディストリビューターを目指します。前年度に引き続き、「オーバー・ザ・ミリオン」として、当年度は、当社グループでパソコン本体の取り扱い台数 120 万台を、また、サーバーについても、「チャレンジサーバー 5 万台」の取り扱いを目指した拡販キャンペーンを推進しております。

情報漏えい対策、IT 資産管理等をテーマに「ソフトウェアソリューションセミナー」や「セキュリティセミナー」を全国で開催するとともに、重点ビジネスカテゴリーとして、「セキュリティ」、「サービス & サポート」、「デジタル情報家電」、「IP 電話関連」、「データベースソフト、ミドルウェア、ソフト

ウェアライセンス」、「独占販売権を有する商品」、「バックアップ関連（ハードウェア、ソフトウェア）」の拡販に注力し、売上高の底上げに努めました。

株式会社ZOAのジャスダック証券取引所上市に伴い、同社株式を売出しにより売却し、当社の議決権比率が40%に減少しました。これにより、連結子会社から持分法適用関連会社となりましたので、当連結会計期間より事業の種類別セグメントから「情報機器店頭小売販売事業」は、無くなりました。

以上により、当第3四半期の連結売上高は2,598億64百万円、営業利益18億86百万円、経常利益17億76百万円となりました。

特別利益で、株式会社ZOAの株式売出し益79百万円、持分変動益1億46百万円を計上し、特別損失で、固定資産除却損1億15百万円を処理し、第3四半期純利益は10億50百万円となりました。

[当社グループの四半期業績の特性について]

わが国においては、事業年度末を3月と定めている企業が多く、システムの導入・検収が、また、機器の納入についても、年度末の3月度に集中する傾向にあります。これにより、第4四半期（1～3月）の動向が当社グループの通期業績に大きな影響を与える傾向にあります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	121,685	34,104	28.0	1,790 73
17年3月期第3四半期	123,810	28,212	22.8	1,726 11
(参考)17年3月期	136,012	31,154	22.9	1,804 68

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における当社グループの財政状態は、次のとおりであります。

総資産は、前年同期に比べ21億25百万円減少し1,216億85百万円となりました。総資産減少の主な要因は、株式会社ZOAが連結の範囲から外れ持分法適用関連会社になったことによる現金及び預金や長期借入金の減少等によるものであります。

資本の部については、平成16年10月に発行しました新株予約権付社債の株式への転換等により前年同期に比べ58億92百万円増加し341億4百万円となり、株主資本比率は前年同期の22.8%から大幅に増加し28.0%となりました。

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	388,000	5,600	3,250

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期）165円61銭

* 実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

第3四半期においては、ほぼ計画どおりに推移しており、平成17年11月2日発表の業績予想数値を変更しておりません。

なお、1株当たり予想当期純利益は、当第3四半期の新株予約権付社債の株式への転換等に伴い、発行済株式数が増加したため、補正しております。

以上

添付資料

(要約)第3四半期連結貸借対照表、(要約)第3四半期連結損益計算書、事業の種類別セグメント情報

〔添付資料〕

1. (要約) 第3四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)		増 減		(参考) 前連結会計年度 (平成17年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
現金及び預金	9,074		13,443		4,368		6,691	
受取手形及び売掛金	69,758		66,557		3,201		82,905	
たな卸資産	17,487		18,582		1,095		19,984	
その他	3,050		2,682		368		3,769	
流動資産合計	99,371	81.7	101,265	81.8	1,893	1.9	113,350	83.3
固定資産								
有形固定資産	13,764	11.3	15,087	12.2	1,323	8.8	15,031	11.1
無形固定資産	2,461	2.0	1,869	1.5	592	31.7	2,154	1.6
投資その他資産	6,087	5.0	5,588	4.5	499	8.9	5,475	4.0
固定資産合計	22,314	18.3	22,545	18.2	231	1.0	22,661	16.7
資産合計	121,685	100.0	123,810	100.0	2,125	1.7	136,012	100.0
(負債の部)								
流動負債								
支払手形及び買掛金	74,278		75,228		949		84,242	
短期借入金	3,930		600		3,330		3,120	
その他	3,636		3,883		247		5,883	
流動負債合計	81,844	67.2	79,712	64.4	2,132	2.7	93,245	68.6
固定負債								
新株予約権付社債	1,324		5,000		3,676		3,840	
長期借入金	2,210		8,160		5,950		4,920	
退職給付引当金	657		597		60		645	
役員退職給与引当金	284		273		10		280	
その他	1,258		1,148		110		1,154	
固定負債合計	5,734	4.7	15,178	12.3	9,444	62.2	10,840	8.0
負債合計	87,579	71.9	94,891	76.7	7,312	7.7	104,085	76.6
(少数株主持分)								
少数株主持分	1	0.1	707	0.5	705	99.8	771	0.5
(資本の部)								
資本金	11,157	9.2	9,318	7.5	1,839	19.7	9,898	7.3
資本剰余金	11,337	9.3	9,501	7.7	1,836	19.3	10,080	7.4
利益剰余金	11,406	9.4	9,300	7.5	2,106	22.7	11,079	8.1
其他有価証券評価差額金	250	0.2	111	0.1	138	123.9	116	0.1
自己株式	47	0.0	19	0.0	28	151.2	21	0.0
資本合計	34,104	28.0	28,212	22.8	5,892	20.9	31,154	22.9
負債、少数株主持分及び資本合計	121,685	100.0	123,810	100.0	2,125	1.7	136,012	100.0

2. (要約) 第3四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		増減		(参考) 前連結会計年度 (平成17年3月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	259,864	100.0	257,665	100.0	2,198	0.9	373,748	100.0
II 売上原価	240,955	92.7	237,194	92.1	3,760	1.6	343,691	92.0
売上総利益	18,908	7.3	20,471	7.9	△ 1,562	△ 7.6	30,057	8.0
III 販売費及び一般管理費	17,021	6.5	18,269	7.1	△ 1,247	△ 6.8	24,717	6.6
営業利益	1,886	0.8	2,201	0.8	△ 314	△ 14.3	5,339	1.4
IV 営業外収益	156	0.0	139	0.0	16	12.1	247	0.1
V 営業外費用	266	0.1	479	0.1	△ 212	△ 44.3	639	0.2
経常利益	1,776	0.7	1,862	0.7	△ 85	△ 4.6	4,947	1.3
VI 特別利益	226	0.0	104	0.0	127	122.1	110	0.0
VII 特別損失	115	0.0	97	0.0	17	17.8	172	0.0
税引前第3四半期(当期)純利益	1,887	0.7	1,868	0.7	18	1.0	4,885	1.3
税金費用	837	0.3	943	0.3	△ 106	△ 11.2	2,116	0.6
少数株主利益	0	0.0	163	0.1	△ 163	△ 99.9	228	0.0
第3四半期(当期)純利益	1,050	0.4	761	0.3	288	37.9	2,540	0.7

3. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間（自平成17年4月1日至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	情報機器 卸売等 販売事業	情報機器 店頭小売 販売事業	サポート・ サービス事 業	システムイ ンテグレー ション事業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	254,227	—	401	5,235	259,864	—	259,864
(2) セグメント間の内部売上高	123	—	1,875	323	2,322	△ 2,322	—
計	254,351	—	2,277	5,558	262,187	△ 2,322	259,864
営業費用	252,647	—	2,288	5,388	260,324	△ 2,346	257,977
営業利益	1,704	—	△ 11	169	1,862	24	1,886

株式会社ZOAが、連結子会社から持分法適用関連会社になりました。これにより、当第1四半期連結会計期間より事業の種類別セグメントは「情報機器店頭小売販売事業」を除く3つの区分になりました。

前第3四半期連結会計期間（自平成16年4月1日至平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	情報機器 卸売等 販売事業	情報機器 店頭小売 販売事業	サポート・ サービス事 業	システムイ ンテグレー ション事業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	238,454	13,064	342	5,804	257,665	—	257,665
(2) セグメント間の内部売上高	4,686	0	1,655	852	7,194	△ 7,194	—
計	243,141	13,065	1,997	6,656	264,860	△ 7,194	257,665
営業費用	241,570	12,526	2,002	6,552	262,651	△ 7,187	255,463
営業利益	1,570	538	△ 4	104	2,209	△ 7	2,201

前連結会計年度（自平成16年4月1日至平成17年3月31日）

（単位：百万円）

	情報機器 卸売等 販売事業	情報機器 店頭小売 販売事業	サポート・ サービス事 業	システムイ ンテグレー ション事業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	347,185	17,588	466	8,507	373,748	—	373,748
(2) セグメント間の内部売上高	6,413	0	2,326	811	9,552	△ 9,552	—
計	353,598	17,589	2,793	9,319	383,301	△ 9,552	373,748
営業費用	349,202	16,875	2,750	9,133	377,963	△ 9,554	368,408
営業利益	4,396	713	42	185	5,338	1	5,339